

情報ネットワーク学課題 6

工学部技術経営戦略学専攻 M1 03-176839 田村浩一郎

組織のネットワーク・サーバ管理者が、SHODAN や Censys などを活用すれば、不適切な設定で公開されている機器を早期に発見し対応できる。一方で、サイバー犯罪者でなくても悪用するものが現れるのも事実。

SHODAN や Censys のような活動に賛成か反対か、理由とともに述べなさい。

賛成である。確かに、セキュリティが脆弱であるネットワークやサーバの設定が広く見られてしまう可能性があるが、脆弱性そのものに影響を及ぼすわけでもないし、そうした脆弱なシステムは本来できるだけ存在していないことが望ましい。SHODAN や Censys のような活動が本質的な問題ではない。より世間のシステムのセキュリティを高めるためにも、SHODAN や Censys のような活動はある種の劇薬として有効だと考える。